

「東京別視点ガイド」書籍案の企画書

1: 仮タイトル

⑦ 「死ぬまでに東京でやりたい 50 のこと」... インパクトがある。明快

「東京別視点ガイド ～東京でやるしかない 50 の体験～」

「普通じゃない東京ガイド本」

↓ サブタイトル?

2: 著者略歴と運営サイト「東京別視点ガイド」について

【著者】松澤茂信 (1982 年生まれ)

↓ 32 歳。若い! 初著書

【略歴】

2007 年: 高円寺駅にてカフェ「こころ、躍る、カフェ」をオープンし、3 年間経営。

2010 年: 日本最大規模の大喜利イベント「大喜利天下一武道会」主催、「東京別視点ガイド」開始

2013 年: 90 日間かけて日本一周珍スポ巡りの旅をする

2014 年: 夏から世界一周し、「世界別視点ガイド」をリリース予定

↓ これまでに投稿

【運営サイト「東京別視点ガイド」について】

- ・2011 年 4 月より運営開始、同年 9 月ライブドア主催「ブログ奨学金」で 1 位入賞
- ・東京を中心に、首都圏の変った観光地 (珍スポット) を 420 箇所ほど紹介しています

テレビ等の実績はあが、
単著はない。

⑧ 月間 PV 数 40 万、ユニークユーザー数 20 万ぐらい

↓ ネットも利用した販促戦略

→ サイトユーザーに満足してもらう構成に!

3: 企画の概要

↑ アクセスのしやすさ、行きやすさ → 実践、行動

- ・東京のガイド本である。
- ・場所ではなく「できる体験」から東京を切り取る。
- ・東京でしかできない変わった体験を 50 個紹介する。
(たとえば「キムタク味のたこ焼きを食べる」「食べログ 1 位の店をハシゴする」etc)
- ・1 つの体験を 2P~4P で解説する。
- ・体験レポと写真が主。体験地・予算・所要時間などのデータもくわしく記載する。
- ・ページ数は 180 p ほど。東京への旅行時に手軽に持ち歩けるサイズとする。

→ 目を引くこと、

↑ ホームページから大幅に加筆、再取材

↑ B5 ~ 文庫や新書?

4: ターゲット

- ・東京への小旅行を考えている地方の若者。来るのは数回目でスカイツリーや浅草など主だった観光地は行った。ちょっと変わったところも見たい。そんな人。

● 東京に住んでいる 20~30 代の男性。デートに誘いたい女の子がいるが、ベタなところに誘うのは嫌。ちょっと変わったところに誘って、個性を見せつけたい。そんな人

↓ こちらの方がメイン。

- ・「東京別視点ガイド」の読者

・月間 20 万のユニークユーザーがいる。一部は強固なファンとなっている模様。

・今年 3 月に行った単価 7800 円の「おとなの珍スポバスツアー」は、1 日かからず 45 席売り切れた。

6：仮の章立て（一部）

体験

第1章 東京でしかできないことをやる

- (1) 居酒屋なのに自分でツマミを作る
- (2) お坊さんが経営するバーで人生相談をする
- (3) 木久蔵ラーメンは本当にマズイのか確かめる
- (4) 神のお告げを聞く → お店的にOKかい？
- (5) 手動販売機でハンバーガーを買う
- (6) ヨガで空を飛ぶ → あの団体とは関係ない方に！
- (7) 橋のうえからバンジージャンプする
- (8) 恋人とガチのSMプレイをする
- (9) 孤島で秘伝の酒に酔う → プレイの紹介にならないうちに...
- (10) ヤバすぎる心靈写真を撮る
- (11) 滝行で心を入れ替える → コワイので同行はしない
- (12) 痛いネイルアートをする
- (13) R-1 グランプリで1回戦を突破する
- (14) ラブドールを抱く → 突破できなかったときの代替案も...
- (15) あえてはとバスツアーで、ベタな観光地をめぐる
- (16) カップの手のミイラを拝む
- (17) 指人形のショートコントを見る
- (18) ガチの下水道にもぐりこむ
- (19) 治験で10万円稼ぐ
- (20) 1度入ると絶対出てこれない「藪」に行く → 東京じゃできない？
- (21) メイドの女の子と合法カジノする

キーワード

- 「なのに」「たけし」 • 誰もやらないこと
- 「あえて」
- やらなくてもよいことをやる
- 遊び心

・ 各章の項目数のバランス、整える

・ 項目（見出し）自体は、楽しい

・ “東京”でしかできない“体験”に絞って考える

・ 食に関する項目が多めなので、バランスをとる。

章立ての切り口をもう少し詰めた。

特集 ひとりぼっちだけど東京を満喫する

〔※「ひとり専用カラオケ」などを紹介〕

・ 持ち歩きやすい、持ち歩きたくなる
の各項目にMAPのQRコードをつける。

の各地域のMAP
巻末か巻頭に

食

第2章 東京でしか食えないものを喰らう

- (1) キムタク味のたこ焼きを食う
- (2) 土のコース料理を食う
- (3) アイドルがお湯をいれてくれたカップヌードルを食う
- (4) 食べログ1位の店をハシゴする
- (5) あえて都会で虫を食う → 灰にでもサリたかと思ひは与えたい？
- (6) 世界で2番目に臭いものを食う
- (7) 肉のエアーズロックを食う
- (8) 1人前31500円の寿司を食う
- (9) 猫の糞から採取したコーヒーを飲む → コレはやまらしい！
- (10) タダ飯を喰らう
- (11) 代官山で最高の朝食を食う
- (12) 地引網漁してすぐバーベキューする
- (13) 辛さ8000倍のカレーを食う

ホームパーティで未紹介の場所も

- (14) 納豆フェチになる
- (15) オーギョーチ専門店にオーギョーチを食う。オーギョーチってなに。
- (16) パイナップルラーメンを食う
- (17) 犬用ケーキを食う
- (18) 替え玉を無限に食う
- (19) 生クリームだらけのもんじゃ焼きを食う
- (20) 立ち食いでステーキを食う
- (21) ラーメン二郎じゃないところで二郎を食う

ラーメンネタが多い
↑

まあまだと、
2章はちょっと肉付けするかも
↓
厳選

買

第3章 東京でしか買えないものを買う

- (1) 3億円で、隕石を買う
- (2) 300円で、岸部四郎のプロマイド写真を買う
- (3) 200円で、腐った豆腐を買う
- (4) 5000円で、エクスカリバーを買う
- (5) 10円で、老眼鏡を買う

項目の整理、章立ての詰め

特集2 一文無しだけど東京を満喫する

【※予算0円で出来ることを紹介/「歩いて山の手線1周」「一般人の家を泊まり歩く」など】

→これで1章分
イけるあ？
もっと項目見たい

第4章 定番スポットで斜に構える

- (1) ディズニーアフター6パスで待ち時間10分以内のやつだけ乗りまくる
- (2) 東京タワーを歩いて登る
- (3) たった1コインで六本木ヒルズに1日中いる

特集3 [ケース別] こんなコースで東京を巡ると、とてもいい

- ・冷めた恋人と絶対別れられるデートコース
- ・たった1週間で海の男になるコース (大島～青ヶ島すべての離島をめぐる)
- ・心霊と出会える本当のパワースポット詰め合わせコース

→ここは見せ方によればかなり面白くなる。

東京！(島嶼部)

コース作りも楽しい

ホームページでの見せ方 ≠ 本・書籍での見せ方。

事前予約1000部でGo!